

Vories
cure&care

病院ホームページアドレス
<http://www.vories.or.jp/>



ヴォーリス
だより

2013年（平成25年）10月1日 第76号

発行 毎月 1日
発行者
ヴォーリス記念病院
周 防 正 史
近江八幡市北之庄町492
TEL (0748) 32-5211
印刷
(有) 東呉竹堂 (ひがし印刷)

病院機能評価受審について

診療技術部長 薬局長 古 武 まゆみ



今年の夏はひときわ暑かったです。暑さの中でも槿の花は咲き誇っていました。「利休にたずねよ」山本兼一著を読んでから槿の花にひかれ、我が家の庭を直した時も槿の木を残してもらいました。暑さのなかで次々と咲く花に力強さを感じました。この作品は映画化されましたので観るのを楽しみにしています。

毎年夏の暑さが増していき、それに伴い集中豪雨が多くなり、地球温暖化とともに日本の気候が亜熱帯化して、美しい日本の四季が失われつつあるように思われます。

病院では、暑さの中、各部署が病院機能評価更新の準備に取り組みました。病院機能評価とは、組織的に医療を提供するための基本的な活動（機能）が適切に実施されているかを第三者である「公益財団法人 日本医療機能評価機構」が病院を評価する仕組みです。機構の評価調査者（サーベイヤー）が中立・公平な立場にたって、所定の評価項目に沿って病院の活動状況の評価します。評価の結果明らかになった課題に対し、病院が改善に取り組むことで、医療の質向上が図られます。病院機能評価の審査の結果、一定の水準を満たしていると認められた病院が「認定病院」です。すなわち認定病院は、地域に根ざし、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、常日頃努力している病院であると言えます。すでに全国の病院の約3割が認定されています。

評価は5年毎にあり当院では3回目の認定更新となりました。今回は、9月19日・20日の受審でした。新バージョン 1.0 での受審でした。いままでのバージョンとの大きい違いは、①病院の規模などの特性に応じた機能種別を選択できるようになった（当院は、主として日常生活圏域等の比較的狭い地域において地域医療を支える中小規模病院が受審する一般病院1にて受審）。②評価内容集約・重点化を行い、評価項目内容が削減された。（受審病院の負担軽減となります）③今までは、手順書や体制が重視されていましたが、患者さんのケアに沿ったプロセス重視の審査となりました。（患者さんへチーム医療における各職種の関わりが審査されます）④継続的な質改善活動を確認される。（5年毎の審査ですが、毎年更新する）でした。

病院機能評価を受審することで、日頃提供している医療が一定の水準を保っているか、適切であるかを第三者から客観的に評価される良い機会となりました。組織横断的な改善活動を行うことで、病院機能の改善だけでなく、組織の活性化や医療の質に対する職員の意識向上にもつながります。

当院は、更に緩和ケア病棟やホスピスを保有する病院が受審することができる緩和ケア機能評価の認定を受けている病院でもあります。

このように、第三者評価による病院機能評価認定を継続し医療・ケアの質を向上していくことが地域の皆様、患者様への更なる貢献につながると信じています。

（公益財団法人 日本医療機能評価機構 新評価体系 早わかりガイドより）

**敷地内全面禁煙です。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。**

私の健康法

1 病棟 看護師 寺嶋孝代



健康法と聞いて、皆さんは健康のために特別に行っている「何か」を思い浮かべるとします。正直、特別になにもしていない私にとって、とても難しいお題をいただいたと困惑しました。私にとっての健康法って何でしょう？前病院を退職してからの4ヶ月間をほぼ引きこもり状態で過ごしました。次の日も、そのまた次の日も、時間があると思うと「今しかできない」感がなくなってしまう、結局、何も手に付かない状態でした。だんだん外に出ることも億劫になり、冷蔵庫が空になると買い物に出掛ける程度でし

た。その結果、4ヶ月で5kgも体重が増え、昼間逆転の生活が出来上がってしまいました。

ずっと仕事を通してメリハリある生活を過ごしてきた私にとって、仕事はなくてはならない生活の一部です。今は、朝起きて夜寝るという規則正しい生活を送っています。

私にとって、仕事とは規則正しい生活をおくり「今しかできない」活力源であり、仕事を続けることが私の健康法の様です。

在宅サービス部門だより

訪問看護師 田村 恵



「訪問看護ステーション」

訪問看護ステーション ヴォーリスに勤務して数か月が経ちました。当ステーションは「赤ちゃんから高齢者まで」を事業所の理念としているので、小児の訪問看護の依頼が多く、現在8名の訪問をさせていただいています。私は高齢者の訪問看護経験はありますが、小児科勤務の経験がないので小児の訪問看護はできないと思っていました。はじめは訪問先で事故を起こさないように業務を終るので精一杯でしたが、訪問回数を重ねるうちに、小児の在宅療養にはまだ多くの課題があることに気付かされました。小児訪問看護では、健康の維持や医療処置を安全に実施できるだけでなく、心身の成長発達や教育への支援と、それに関連する機関との連携が必要です。

また、ご家族の外出時には見守り等の育児支援を行うこともあります。しかし現在の訪問看護制度では訪問可能な回数や時間の制約などがあり、ご家族のニーズに十分応じることができないのが現状です。

平成21年の調査では、訪問看護を受ける小児（0～9歳）の利用者は増加傾向にありますが、訪問看護利用者全体に占める割合は4%に満たない状況です。小児訪問看護を推進するために、少しずつではありますが訪問看護制度の改定が進んでいます。私達訪問看護師は小児訪問看護に関する知識を深めると共に、ご家族からのご意見に耳を傾け、その声が様々な施策に反映できるように提言していく役割があるのではないかと考えています。



お薬三二知識（第3回）

お薬情報



骨粗鬆症の薬について

骨粗鬆症は骨の「病的老化」で、明らかな「疾患」であり、骨折は骨が脆くなるために起こる合併症で、予防および治療が必要です。

女性においては閉経後急速に骨量が減少するので、骨量のさらなる減少をくい止めることが必要です。高齢者においては、骨量の維持とともに防止が重要です。

骨粗鬆症性骨折の主要な危険因子は、女性、高齢、低骨密度、既存骨折であるが、そのほかにも多くの危険因子が知られています。年齢は、骨折発生に大きく寄与し、同じ骨密度を示していても、年齢が高いほど骨折リスクは高い。骨折リスクは喫煙量、アルコール量が多いほど高くなります。ステロイド薬使用の骨折に対する影響は、骨密度や既存骨折とは独立している、骨折リスクは約2.3倍になります。骨折リスクは骨

折の家族歴があると1.2～1.5倍になります。

活発な身体活動、日常生活活動は、骨粗鬆症性骨折、大腿骨近位部骨折を予防する効果があります。

糖尿病、高血圧、脂質異常症、肥満などの生活習慣病およびこれらの病態が重層して出現するメタボリック症候群と、骨脆弱性との関連が指摘されています。

特に2型糖尿病では、骨密度は保たれているにもかかわらず骨折リスクが上昇しているという報告が増加しています。また、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、慢性腎臓病(CKD)、睡眠時無呼吸症候群、睡眠障害なども、骨折リスクを上昇させる可能性が指摘されています。これらの加齢に伴い増加する全身性の代謝異常性疾患では、骨ミネラルの減少だけでなくコラーゲン代謝異常による骨基質の脆弱化が病因になっているものと考えられます。薬物治療の目的は骨粗鬆症性骨折を予防し、QOLの維持、向上を目指すことにあります。

(骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン参照)

骨粗鬆症に使用する薬の分類	骨粗鬆症への効果	注 意 点
カルシウム薬	カルシウム補給	便秘、胸やけ、高用量で血管障害助長
女性ホルモン薬	骨量増加、骨折抑制(結合型で)	冠動脈疾患、静脈血栓症
選択的エストロゲン受容体モジュレーター	骨密度増加効果	深部静脈血栓症、視力障害
活性型ビタミンD3薬	腸管でカルシウム吸収率を上げる	高カルシウム血症
ビタミンK2薬	骨密度増加効果	ワーファリン投与例は禁忌
カルシトニン薬	鎮痛効果	アレルギー反応
副甲状腺ホルモン製剤	骨形成促進、骨折抑制	高カルシウム血症
ビスホスホネート薬	骨吸収抑制	食事他の薬により吸収低下のため起床時服用。消化管症状、顎骨壊死

今
月
の
聖
句

主を畏れることは知恵の初め

旧約聖書 箴言 9章10節



チャプレン 安部 勉

皆さんの中で旧約聖書をお読みになられたことがある方は多くないかもしれません。でも西洋の社会ではキリスト教の信仰を自覚していなくても文化や風習に根付いている旧約聖書の考えがあります。有名な絵画や音楽の題材にされることも多い旧約聖書の言葉、耳にすること初めての方もいると思いますが「アダムとイヴ」のお話、たとえば聞いたことがあるかもしれません。

神さまが初めて創られたとされる人、それが「アダムとイヴ」でした。二人は神さまから「あの木の实から食べてはいけない」と言われた木の实を食べてしまいました。聖書ではへびがイヴに「食べたらだめ、って神さまは本当に言ったのですか」と誘惑したとあります。「食べていいですよ」と言われたらきっとイヴも断ったかもしれません。でも「本当ですか？」と問われたとき、「美味しそうだし、神さまがダメっていうのも変！」と心揺れ動いたのかもしれません。

二人は神の怒りを買って、楽園から追放された、というのが物語の筋。それ以来人間は神の前で「罪人」と

していきものとなった、ということをお話としていっているのです。

二人は神さまの前でアダムがイヴに責任転嫁したり、神さまの前で言い訳をしたことが描かれています。

私たちは神さまに一人一人が自分らしく自由に生きてほしいと願い、創造された存在です。でもその自由とは欲望を満たすために許されたものではありません。もし欲望を満たすことが許され自分がすべての人を支配して、好き放題することが許されても決して喜びを見出すことはできないでしょう。復讐や裏切られること、見捨てられることにいつも怯えなければなりませんから。

私たちは「大切にされている」「思われている」と自覚して初めて安心するもの。それはお金で買うことはできません。

神さまは私たちに見返りを求めている方ではありません。ただ愛し続ける方として出会います。神を畏れるということ、それはまず神さまに「愛される存在」「神さまの子ども」でしかない、いやそれ以上の幸せはないことに気づきなさい、とのメッセージなのです。



ヘルシークッキング 10月

さんまの蒲焼 -1人分-

エネルギー 246kcal タンパク質 13.7g 脂質 17.3g (1人分)



<材料 -1人分->

- ・さんま 1匹 [合わせ調味料]
- ・小麦粉 適量 ・醤油 大さじ1杯
- ・サラダ油 適量 ・酒 大さじ1杯
- ・砂糖 大さじ1杯

<作り方>

1. さんまは包丁で表面をこすって鱗とぬめりを取り除き胸ビレごと頭を落とす。腹を切り内臓を出して洗い、大名おろしにする。
2. 合わせ調味料を混ぜ合わせて置く。
3. 1.のさんまに小麦粉をまぶして、フライパンで焼き色が付くまで焼く。
4. 2.の調味料を加えてつやが出るまで煮詰める。

秋の旬の魚と言えば「さんま（秋刀魚）」ですね。さんまは体が刀状で秋の代表的な魚ということからの当て字で「秋刀魚」と書かれることは有名ですが、どうして「サンマ」と呼ばれるようになったかはご存じでしょうか？

諸説ありますが、サンマの「サ」は「狭い」、「細い」という意味があり、古名で細長い魚を意味する「狭真魚（サマナ）」と呼ばれていたのが「サンマ」になったと言われています。

このような「さんま」ですが、旬のさんまは味だけでなく栄養面も豊富な魚です。今回はそんなさんまの栄養について紹介しましょう。

<EPA・DHA>

EPAはエイコサペンタエン酸、DHAはドコサヘキサエン酸と言い、魚の脂質に含まれる脂肪酸の一種です。

これらの脂肪酸は体内の悪玉コレステロール（LDL）を減らし、血液をサラサラにする効果があることは有名です。このEPA・DHAは非常に有用な成分ですが肉類にはほとんど含まれておらず体内で作られることもないため魚はEPA・DHAの摂取源として重要です。特に、さんまは同じ青魚のあじと比較してもEPA・DHAは二倍近く含まれており、EPA・DHAの補給源として非常に優秀な魚と言えます。

<ビタミン・ミネラル>

さんまの特徴としてビタミン群が他の魚に比べて豊富な事が挙げられます。貧血の予防にもなるビタミンB12は他の魚の3倍以上、眼精疲労やガン予防に効果のあるビタミンAは牛肉の13倍、またミネラルも貧血予防の鉄や骨や歯の健康に欠かせないカルシウムが豊富で正に栄養の宝庫と言えるでしょう。

報告1 ホスピス夏祭り

ホスピス病棟 介護福祉士 雪 吹 遥



8月17日土曜日、午後より2階ホールにてホスピス夏祭りを開催しました。

今年はメインイベントとしてハーモニカ演奏をされるボランティアさん10名をお招きして、童謡など皆さんに馴染みのある曲を演奏していただきました。歌詞カードを見ながら歌ってくださる患者さんもおられ、心地よい歌声がホールに流れました。

また、今年の模擬店は、焼きそばやヨーヨー釣り、ラムネやかき氷、わた菓子などを用意し、患者さんに参加していただいてスイカ割りも開催しました。スイカが割れて赤い中身が見えると拍手が起きて、和やかな雰囲気になり、丸くくり抜いたスイカのフルーツポンチも喜んでいただけました。



お祭りの最後には江州音頭を踊り、ボランティアさんが盛り上げてくださって患者様とご家族に夏を感じ、楽しんでいただくことができました。

19時からは外で花火大会も企画し、ご家族と一緒に参加された患者さんもおられました。花火の明かりに映し出される患者様の表情が印象的で、いつもより長く車椅子に座っておられる方もいて、久しぶりの花火に「きれいやなあ。」と喜んでいただくことができました。

当日、撮影した写真はプリントし、夏祭りの記念として患者様にそれぞれプレゼントさせていただきました。準備不足な点も多々ありましたが、「美味しい!」、「楽しかった。」というご意見もいただき、患者様の笑顔に、私たちスタッフも嬉しくなり、一緒に楽しむことができた一日でした。

当日の体調の都合で、行事にご参加いただけない方や、食事形態に工夫が必要な方への配慮を大切に、来年度も患者様と、ご家族にとって素敵な思い出となる夏祭りを企画していきたいと考えております。



報告2 病棟 夏祭りの報告

2病棟 介護福祉士 梅 本 彬 充



病棟の夏祭りをするにあたり、「入院中で殆ど外出する機会も無いため、病院にしながら夏祭りの雰囲気を味わっていただき、患者様と一緒に楽しむことで気分転換を図る」を目的として実施致しました。

9月14日(土)、2病棟のデイルームで11:30~14:00で

行いました。

内容は、屋台風・カラオケ大会・マジックショーを時間配分を決めて行いました。

屋台では、ちらし寿司・おでん(大根・卵・ちくわ・ジャガイモ)・たこ焼き・メロン・飲み物(リンゴジュース・オレンジジュース・ノンアルコールビール)・かき氷・アイスを病院の栄養科より用意して頂きました。ありがとうございました。

この日は、普段と違った昼食となり患者様から喜びの声を聞くことが出来ました。ボリュームもあり、食べきれない患者様もおられました。飲み物も好評で、特にノンアルコールビールは予定していたより注文が入り、売り切れてしまいそうになりました。

カラオケ大会では、前持って患者様に何を歌うのかを

聞いて回りました。殆どの方が「恥ずかしいから」とか「もう昔みたいに声が出ないから歌えません」などと断られてしまいましたが、5名の患者様が歌って下さり、大変盛り上がりしました。

マジックショーでは、2病棟に入院されている患者様がマジックをしてくださいました。本番では緊張しておられましたが、スタッフが助手に付き、無事ショーを成功で終えることが出来ました。本人も途中から楽しんでマジックをされていました。見ておられた方々も感動しておられました。

各部署に協力して頂けたことで患者様に楽しんで頂くことが出来ました。ただ、反省点も多数ありますので今後改善していき、より良い物を提供出来る様に努力をしていきます。



報告3 避難、消防訓練実施

防火管理者 櫻井卓哉



9月10日（火）13時15分から14時30分、別館3階休憩室より火災が発生。

火災報知機のベルの音を合図に、初期消火、負傷者の搬送、患者さんの避難誘導など各班（防災班・救護班・庶務班）の役割と実践行動の確認をしました。

患者さんの安全が確保され、災害を最小にするためには、職員それぞれが役割の実践と連携が鍵になるか



と思います。勿論、訓練を繰り返し、日ごろから防災に対して意識を高く持つことは、命を守る職場では当然のことです。組織的な行動がとれるように気を引き締める訓練になりました。また、当日は既存の災害、防災マニュアルの確認と見直しも行い、訓練から見えた不具合の調整を致しました。



報告4 第205回 ミュージックタイム

さる2013年8月4日、「第205回ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。

今回は大阪より山本さんご夫妻が来訪。毎年真夏と真冬の2回、訪問して下さり、もう10数年。いつも朗らかに心豊かな時間を用意して頂いています。今回も童謡、唱歌など皆さんの心にしみー一時でした。



健康に関するイベントを行います。

会場は、病院内です。

～ヴォーリス記念病院～

ヴォーリス・すこやかフェスタ

11/10(日)
10:00～16:00

上映会・講演会

【映画上映（いのちがいちばん輝く日）】

会場：時間
第1部 院内研修室 / 10:30～
第2部 院内研修室 / 14:30～

【講演会及びピアノミニコンサート】

会場：時間
ホスピス希望館 / 13:00～

イベント

【病院 1F外来フロアにて】

- ・健康チェックコーナー
 - ★血糖値測定
 - ★血圧脈波測定
 - ★身長、体重測定（車イスも可）
 - （注意）検査によっては、人数制限がございますので、ご了承下さい。
- ・健康相談コーナー
- ・福祉用具コーナー
- ・食生活コーナー
- ・在宅サービス部門コーナー
- ・「生と死を考える会・淡海」のブース
- ・エンディングノートの展示・写真撮影

軽食もご用意しております（有料）

お問い合わせ：ヴォーリス記念病院すこやかフェスタ実行委員会
電話 0748-32-5211



▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお聞きください。

日時 10月24日(木) 12:00~13:30 場所 新館研修室 (病院内)
講師 看護師

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。



【新規採用】

9月2日 山村 泰代 (看護部)
9月24日 坂井 円 (ケアマネ)
9月24日 原田 尚彦 (ケアワーカー)
9月24日 岡田 宏美 (ケアワーカー)



働く仲間を募集しています！

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に
感じませんか。”



詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211 (担当: 澤谷)

近江八幡市介護予防拠点事業

ヴォーリス介護予防教室のご案内 (平成25年度後期)

回	日程	担当	内容	講師予定
4	10月24日(木) 14:00~16:00	病院	「指先を動かそう」	ヴォーリス記念病院 作業療法士 鎌田華子
5	12月19日(木) 14:00~16:00	老健センター	「折り紙を楽しもう PART VI」	ヴォーリス老健センター 施設長 鈴木輝康
6	2月20日(木) 14:00~16:00	病院	「老いと嚥下能力 PART II」	ヴォーリス記念病院 言語聴覚士 甲斐 始

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員：30名
②場所 アンドリュース記念館 (旧YMCA会館) 近江八幡市為心町中31番地 (近江八幡教会の隣)
③参加費 無料
④申し込み 4回目10月22日(火)までに往復ハガキで①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を記入の上、下記の係りまでお申し込み下さい。後期の申し込みも受け付けます (申し込み締め切り 5回目12/17 6回目2/18)

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492 ヴォーリス記念病院内 介護予防教室係 まで
お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内

ホームヘルパーステーション 担当 生駒 (Tel 32-7130 Fax 36-5458) まで

メディカルフィットネスセンター

会員募集

あなたの健康づくりをサポート

安心して楽しく運動して頂けるよう、からだの状態を評価し、お一人お一人の運動メニューを提供致します。

受付時間 9:30~17:00

利用時間

月・水・木・土/ 9:30~17:00
火・金/ 9:30~20:00

定休日 日曜日・その他(年末年始など)

近江八幡市鷹飼町571

平和堂近江八幡店5階内

TEL 0748-32-5540

地域連携課

介護・入院・施設の入所等で、お困りのことがありましたら、お気軽にお越しください。正面玄関入って左側です。



“患者サポート支援窓口”の設置

外来診療・入院生活、治療等についてお困りのことがございましたら患者サポート支援窓口までご連絡下さい。(担当 塚本・岡田・加藤)